

▶ スコアボード ◀

横浜市・仁川広域市国際交流事業
2016 日韓親善ジュニアサッカー横浜大会
8/8(月)~8/11(木)
8/9,10 横浜選抜 vs 仁川広域市選抜
三ツ沢陸上

第55回 日朝親善サッカー大会
8/20(土) 三ツ沢陸上



発行 一般社団法人横浜サッカー協会
編集 同 広報委員会
〒222-0033
横浜市港北区新横浜2-6-3
DSM新横浜7F
TEL(045)474-4315 FAX474-4316
http://www.yokohama-fa.or.jp
印刷 神奈川新聞社
〒231-8445 横浜市中区
太田町2-23
TEL227-0739 FAX227-0785



長さん方々のご尽力により、数々の歴史ある国際大会を日産スタジアム、ニッパツ三ツ沢球技場を会場に開催し、我が横浜市は国内

近年、性別にかかわらず子どもから大人までサッカーを楽しむ人たちの人口は大幅に増加しています。誰もがより良い施設、環境でプレーをしたい。みんなの願いでもあります。しかし、スポーツ施設、特にサッカー施設の貧困が目立っています。

たいと思います。当協会が今日ありますのは多くの正会員はもとより皆様方のご理解とご支援、ご協力のお蔭だと思います。現在、公式に発表されてはおりませんが市内の数カ所に施設計画の話が耳にしたこともあり、す。幻に終わらすことのないようになりたいと思います。皆様方より一層のご協力をお願いいたします。

平成28年度6月20日付にて会長職を拝命し、改めてその職務の重大さを感じています。

就任にあたって

平成28年度6月20日付にて会長職を拝命し、改めてその職務の重大さを感じています。

はもちろんのこと世界のリーダー役にもなっています。この大都市である横浜市には350万人以上の市民が住んでいます。しかしながらサッカーを楽しむ施設、環境が不足しています。

保に力を傾注していかねばならないと思います。一般市民が利用できる施設不足は数年来の課題であります。大会によっては会場不足により年度をまたいで試合をしなければならぬ現状であります。

サッカー環境の改善へ (一社)横浜サッカー協会 会長 内田 渉

一つでも二つでも協会が管理運営できる施設を確保したいです。

新体制がスタート

会長に内田 渉氏就任

平成28年度 定時総会開く

一般社団法人横浜サッカー協会の平成28年度定時総会が6月20日行われた。同総会は、平成27年度事業報告、平成27年度収支決算、平成28・29年度役員改選について審議した。また、平成27年度公益目的支出計画実施報告書について報告された。

平成28・29年度役員は次の通り。

平成27年度事業報告では、①主催主管事業で、「第42回横浜市春季少年サッカー大会」と「第47回国際チビツサッカー大会」の予選リーグは国民共済U12リーグを兼ねて行われた。②技術向上事業では「基調講演会」が開催された。③地域交流事業では「日韓ジュニア交流大会」が仁川広域市で行われた。「日韓ジュニア交流大会」が中止となった。報告された。

- 会長 内田 渉
副会長 加藤 範義
専務理事 鈴木 栄一
理事 石井 和則
岩澤 明彦
植木 裕司
忍足 充
小林 仁
小山 次郎
白倉 常夫
田島 隆道
野口 隆
廣幡 素道
監事 鈴木 康司
守久 友三

2016スーパーキッズゲーム サッカーフェスティバル Goaler25開催される

梅雨の合間の6月25日に、しんよこフットボールパークと日産フィールド小机で、今期最初のスーパーキッズゲームが開催された。今回は32団体、40チーム、480名のキッズが参加し、元気いっぱいピッチを駆け回り、応援の保護者から熱い声援が送られていた。大会終了後には日産スタジアムでの横浜



27年度市民リーグ 優勝チームを表彰 社会人委員会登録総会

平成28年度社会人委員会登録総会が5月14日、関内ホール・小ホールで行われた。

今年も永く活動していたチームの解散が目立ったが、少年チームのOBチームの参加も増えた。社会人がサッカーを続けることの難しさを感じる。総会の中で平成27年度横浜市民リーグの優勝チームが表彰された。

- 優勝チームは次のとおり。
1A GEOIX FC、1B FC横浜アスール、1C かながわクラブ、1D NPO Y.S.C.C、2A

MMスポーツパークを暫定運営

(公財)横浜市体育協会は、今年の3月31日に運営を終了した横浜みなとみらいスポーツパークについて5月1日から暫定運営している。

期間は平成29年3月31日まで。また、これまでの横浜みなとみらいスポーツパークのグラウンドのほか、隣接するグラウンドも利用できるようにしている。

問い合わせ先は、横浜みなとみらいスポーツパークまで。電話045-222-2181 89

ハーフタイム

昨年のラグビーW杯が終了した1週間後、出張先のロンドンで地下鉄に乗っていたところ、突然「アーユー ジャパンニーズ」と声を掛けられた。現る現る振り向くとそこには笑顔の紳士が。なんでもニュージランドからW杯の応援に来たということで、「日本は勇敢で尊敬に値する素晴らしいチームだった」と称賛してくれた。「2019年は日本に行くよ。決勝戦を日本と戦うことを楽しみにしている。僕は母国チームを応援するけどね。」といったずらつぽく微笑んで地下鉄を降りて行った。「ノーサイド」突如私の頭の中にこの言葉が浮かんだ。どんなに激しく戦っていても試合が終わればチームの隔てなくお互いの健闘を讃えあう仲間というラグビーの基本理念から来ている言葉らしい。来月にはリオ五輪が開催される。我がサッカー日本代表には「フェアプレー精神」で勇敢に戦って欲しい。そして、対戦相手と健闘を讃えあえるような試合が繰り返られることを楽しみにしている。(平)



プレー出来る喜びに天然芝を楽しそうに走り回っていた。次回のGoaler26は、9月17日にしんよこフットボールパークで開催される。

日体大FIELDS横浜



日体大 F I E L D S 横浜は、日本体育大学、学友会女子サッカー部の学生を中心として活動しているチーム。今年度から社団法人選手も4名加入しクラブチームとしての組織化が進んできた。

現在の学生部員数は73名。その中でトップチームがなでしこリーグに所属。そのほか、関東大学リーグ、神奈川県リーグ、東京都リーグに所属して全部員が公式戦に挑戦できる体制を取っている。

日体大 F I E L D S 横浜は、とくに昨年度より地域との結びつきを大切にしている。ホームグラウンドのある青葉区のサッカー協会と協力し、年間を通してキッズスクールやママさんとのサッカー交流会なども行っている。

また、下部組織として活動する高校生や中学生以下の子どもたちもトップチームの選手と同じ環境でサッカーができるような体制もとっており、地域に密着したチームとしての活動を積極的に推進している。

日体大 F I E L D S 横浜の対戦スケジュール

日付	対戦相手	時間	会場
8月21日(日)	ニッパツ	12:00	保土ヶ谷
9月10日(土)	ノジマ	15:00	小机
9月18日(日)	愛媛L	13:00	みよし
9月25日(日)	アンジュ	14:00	ニッパツ
10月10日(月・祝)	吉備国大	13:00	南津森G
10月16日(日)	C大阪	13:00	

「目標は優勝し、なでしこリーグ1部への昇格と大学日本一。大学のクラブであるため、ただ勝つことだけを目標するのではなく、一人ひとりが自ら考えて自ら行動を起こすことができるようになること。とくに、大学生でするので学生生活の中での人間形成も行うことも重要視しています。」

ニッパツ横浜FCシーガルス



ニッパツ横浜FCシーガルスは、Jクラブの横浜FCと地域クラブの横須賀シーガルスが2012年、女性の生涯スポーツとしてサッカーができる環境づくりと女子サッカーの普及・強化を目的

に提携した。小学生からトップチームまで一貫した指導体制のもとで女子サッカーの育成を行っている。そのトップチームの横浜FCシーガルスが2015年、チャレンジリーグに参戦し、チャレンジリーグEASTで見事優勝し、今年度からなでしこリーグ2部に昇格している。そして、地元

企業の日本発条(株)とスポンサー契約を締結、安定したクラブ経営を指すとともにチーム名をニッパツ横浜FCシーガルスと改称した。

ニッパツ横浜FCシーガルズの対戦スケジュール

日付	対戦相手	時間	会場
8月21日(日)	日体大F	12:00	保土ヶ谷
9月11日(日)	S世田谷	13:00	駒沢陸上
9月17日(土)	吉備国大	15:00	笠岡
9月25日(日)	Aハリマ	11:00	小机
10月8日(土)	ちふれ	13:00	味スタ西谷
10月16日(日)	ノジマ	13:00	保土ヶ谷

「今年、なでしこ2部に昇格したばかりで厳しい戦いが続いている。ここでしっかりと頑張る一つでも上位を目指し、実力をつけて1部昇格を目指したい。我々はクラブとして、横浜市内でサッカーをする女子選手たちが目指すチームとなるようにしたい。女子サッカーは、一生懸命、必死にプレーしている姿が好感を持たれる。ぜひ試合会場に応援に来てほしい。」

リオデジャネイロオリンピックが8月5日から21日までブラジル・リオデジャネイロで開催される。南アメリカでは初のオリンピックとなる。サッカーは8月3日から20日までの期間で、予選リーグ、そして決勝トーナメント戦の熱き戦いが繰り広げられる。U

U-23日本代表に期待 リオデジャネイロ・オリンピック

観戦のお誘い

日体大 F I E L D S 横浜、ニッパツ横浜FCシーガルズの主催試合は無料です。会場にお越しくささい。

法人会員一覧	
横浜マリノス(株)	J F E 東日本ジーエス(株)
神奈川新聞社	(有) マルイシエ芸
(株) 横浜シミズ	(株) 横浜アーチスト
横浜食品開発(株)	(有) フリースタイル
	富士ゼロックス神奈川(株)

日本代表 試合日程(グループリーグ)

日時(現地時間)	対 戦	開催都市
8月4日(木) 21:00	ナイジェリア VS 日本	マナウス
8月7日(日) 21:00	日本 VS コロンビア	マナウス
8月10日(水) 19:00	日本 VS スウェーデン	サルバドール

U-23日本代表はグループBで、アフリカ王者のナイジェリア、欧州王者のスウェーデン、そしてコロンビアと予選リーグを戦う。6月26日から29日の強化合宿、国際親善試合(29日、vs アフリカ)を行い、7月上旬に最終メンバーを決める。さらに合宿、国際親善試合(7月30日、vs ブラジル)を行い、8月4日のナイジェリア戦からリーグ戦が始まる。グループリーグB組の試合日程は別表の通り。

"横浜女子サッカー"の活性化へ

なでしこリーグに2チーム参加

なでしこジャパンの活躍から女子サッカーの人気の高まっている。わが国ではサッカーをする女子は、1960

年代から70年代にかけて見られはじめた。横浜でも子どもたちのサッカーブームの高まりとともに

サッカーへ関心を持つ母親、女子高校生や大学生、また若いOLたちも加わって1976年に「京浜サッカーリーグ」が始められた。当時は、4、5チームといったわずかなチーム数でしかなかったが、女子サッカーでは全国に先駆けたものである。後に、この京浜サッカーリーグと関西女子及び東海地区の女子リーグとが一体となって全国の女子サッカー界に呼びかけ、日本女子選手権大会を誕生させるという日本の女子サッカー界にとって大きな役割を果たした。

これが横浜の女子サッカーの始まりである。その後、「横浜少女サッカー大会」や「カトレア少女サッカー大会」、「エンジョイ レディース

望月三起也さん 逝去

横浜のサッカー界ではなじみの深かった漫画家の望月三起也さんが去る4月3日、肺腺がんのため逝去された。つつしんでお悔み申し上げます。

望月さんは、狂がつくほどのサッカーファン。サッカー好きや友人スキルの芸能人チーム「ザ・ミイラ」、「ワイルドイレブン」の2チームの監督兼選手としてサッカーを楽しんでいたことは誰もが知るところであります。



1972年頃に横浜女子サッカーの先駆けとなる「ワイルドイレブン・レディーズ」を設立するなど女子サッカーの発展にも貢献してきました。最も横浜サッカーでなじみの深いのは長年にわたり少年サッカー大会のプログラムの表紙を飾っているマスコットキャラクターでしょう。たまごの殻を割り、少年サッカーマンが顔を出したマスコットキャラクターは、少年たちに将来への限りない夢をもたせるデザインとして親しまれてきています。